

2019年11月28日

川崎汽船株式会社

FueLNG Pte Ltd とシンガポール初となる LNG 燃料供給船の船舶管理契約を締結

川崎汽船株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：明珍幸一、以下「川崎汽船」）と FueLNG Pte Ltd（本社：シンガポール、取締役会長：Mr. Chris Ong、以下「FueLNG 社」）は、FueLNG 社が保有・運航する 7,500 m³型 LNG 燃料供給船の船舶管理契約を締結致しました。

本船は 2020 年下期に FueLNG 社に引き渡された後、世界最大の燃料供給拠点であるシンガポールにおいて初の LNG 燃料供給船としてサービスを開始する予定です。

川崎汽船グループが 36 年以上に渡って蓄積した LNG 輸送及び船舶管理の知見と、FueLNG 社の 160 回以上に及ぶ Truck to Ship による LNG 燃料供給の知見を活かし、安全且つ安定的な LNG 燃料供給サービスの提供に従事して参ります。



LNG 燃料供給船（イメージ）

LNG 燃料は重油に比べて大気汚染物質や温室効果ガスの排出を低減でき、国際的に強化される船舶の排出ガス規制への対応としても、重油に代わる有力な燃料と位置付けられています。

川崎汽船グループは環境に関わる長期指針「環境ビジョン 2050」に基づいて GHG 排出削減の取組みを促進し、世界中の多くの人々により環境に低負荷で高効率な物流サービスを提供して参ります。

川崎汽船は、シンガポールでの安全且つ安定的な LNG 燃料供給を実現し、LNG 燃料の普及と環境保全に貢献して参ります。

*FueLNG Pte Ltd は Keppel Offshore & Marine Ltd (Keppel O&M) と Shell Eastern Petroleum (Pte) Ltd の合弁会社で、ワールドワイドでの LNG 燃料供給のネットワーク構築や、船舶燃料としての LNG の利用促進に取り組んでいます。

以上